

公孫樹 (いちろう) 11月号

～学べ 鍛えろ 夢を持て～

子どもを事件・事故から守るために ～座間市の事件から見えるもの～

極端な言い方ですが、もしスマホがなかったら、座間市のあの恐ろしい事件はおこらなかったのではないかと思います。容疑者と被害者を結びつけたものはSNSのツイッターの書き込みでした。全く面識のない他人同士が、ツイッター上で知り合い、事件に巻き込まれてしまう。悪意を持った人間が、この「道具」を悪意をもって使用すると、こんな凄惨な事件まで起こってしまうということがこの事件から見えてきます。

行田市教育委員会では、平成27年度に「行田版 ケイタイ・スマホ 家庭の約束」を策定し、推進してきました。本校でも先日保護者の皆様に「家庭の約束」を改めて配布いたしました。ぜひとも、他人事ととらえずに、お子さんと話し合い、今一度「家庭の約束」を再確認してください。そして、お子さんを事件・事故から守ってください。9人の被害者の内4人は女子高校生、3人は埼玉の女性、最年少は15歳と報道されています。

行田版 ケイタイ・スマホ 家庭の約束

この約束は、平成27年度、行田市教育委員会が多くの団体に協力を依頼し、作成したものです。児童・生徒と保護者のみなさんが、ご家庭で携帯電話やスマートフォンの使用方法について話し合い、「家庭での約束づくり」を推進していただいた結果、約束を作った家庭が大きく増加しました。御協力ありがとうございました。以下の約束事を参考に、携帯電話・スマートフォンとの上手な関わり方をしていきましょう。

行田市「小中学校生徒指導部」推進委員会、
行田地区学校警察連絡協議会、
行田市PTA連合会、
行田市校長会・行田市教職員会、
行田市教育委員会。

時間の管理

- ・午後9時以降は使用しません
- ・学習中や食事中は使用しません
- ・(テスト期間中は使用しません)
- ・(宿題や家庭学習を終えてから使用します)

場所の管理

- ・使わない時は保護者の見える所に保管します
- ・学校には持っていきません
- ・(保護者や家族のいる所で使用します)
- ・(公共の場では使用しません)

家庭の約束

・約束が守れなかったら(・時間制限)をします

被害者にならないために

- ・困った時は必ず相談します
- ・フィルタリング、iSモードは保護者が管理します
- ・(知らない番号やメルアドには開きません)
- ・(迷惑メールや不審なサイトは開きません)

加害者にならないために

- ・他人の悪口は書きません
- ・個人情報や写真を公開しません
- ・(相手のことを考えて、メールをします)
- ・(チェーンメールはしません)

秋の行田中スクールライフ

～様々な行事が行われ、**行中魂**で頑張りました!～

合唱コンクール どのクラスも真剣に、心のこもった合唱を披露して、とても感動的でした。最優秀賞の3年3組、優秀賞の3年2組は、それぞれ東部北地区音楽会、行田市小中学校音楽祭に出場しました。

体験学習講座 行田中の伝統行事です。地域の方や教師が講師となり、お茶、お花、琴、ダンス、お菓子作りなど17の講座を開設しました。

校内ロードレース大会 行中生の全力を尽くす姿、友達を応援する姿が随所に見られました。息を切らしながら全力で走る行中生の姿を見て、感動しました。中には、陸王にちなみ「足袋(たび)」で走る3年生男子もいました。

救命入門コース 2年生を対象に行いました。これは、不慮の事故の際に少しでも助けられる人を増やすために、行田市が取り組んでいる救急救命活動の一環として行われたものです。「I am a safer. ～助けられる人から助ける人へ～」。まずは、第一歩の講習です。

